

氏名 八幡 眞由美 (ヤハタ マユミ)
所属 コミュニティ子ども学科
職名 准教授

専門領域 保育、子育て支援、児童文化（絵本、紙芝居、児童文学など）
専門の概要 現在の研究課題は「乳幼児が安全に移動できる環境整備に関する研究」です。子どもを持つ保護者が安心して外出できる環境を整えたとともに、誰もが快適に生活できる社会にすることを目的としています。

0歳から3歳児までの子どもをもつ保護者に外出に関するアンケート及び保育士に散歩活動に関するアンケートを実施しました。その結果、保護者や保育士が不便や危険を感じていること、一般人に配慮して欲しいことや配慮していることなどを明らかにし、乳幼児連れの移動の支援の方法について検討しています。さらに、保護者や保育士が不便や危険と感じている箇所を中心にフィールドワーク調査を行い、主に子ども連れが多く利用する公園などの遊び場、道路交通や乗り物交通、乳幼児連れがよく利用する施設（設備）などの実地調査を行っています。女性ならではの視点を活かし、授乳室やおむつ交換場所などの調査も実施しています。

備考

<著書>

- 実習に役立つ表現遊び2 2007 北大路書房
 - 児童文化がひらく豊かな保育実践 2009 保育出版社
 - 保育内容・保育方法総論の理論と活用 2010 保育出版社
 - 赤ちゃんから学ぶ「乳児保育」の実践力 2010 保育出版社
 - 子どもの育ちと「ことば」 2010 保育出版社
 - プロとしての保育者論 2011 保育出版社
 - 子育て・子育て支援学 2011 保育出版社
 - 保育内容「言葉」 2012 (株)みらい
 - 家庭支援論 2014 保育出版社
 - マンガで学ぶ保育内容総論 2016 保育出版社
 - 保育内容 言葉 2016 大学図書出版
 - 保育原理 2016 大学図書出版
- *いずれも共著

<論文>

- 交通障害者である乳幼児連れの移動上のバリア
～子どもの遊び場におけるベビーカー使用者のバリアを中心に～
障害理解研究第15号, 2014.03
- Barriers for Infants While Walking Felt by Nursery Teachers
The Asian Journal of Child Care, 5, 2014.03
- Barriers on the road for people traveling with toddlers who are vulnerable road users -Focused on the survey subjecting parents-
The Asian Journal of Disable Sociology,15 2016.3
- Difficulties Faced by Parents Going out with their Infants -the need felt by parents carrying buggies-

The Asian Journal of Child Care, 7 2016.4

●乳幼児連れを感じる駐車場利用時のバリアー保護者対象質問紙調査を中心—

新島学園短期大学紀要

<その他>

●前橋商工会議所主催 まちなかキャンパス講師（全3回）2012.7

●前橋市東公民館家庭教育学級（後期）もっと！すくすくおやこスクール講師 「絵本は心の栄養です」2012.11

●高崎市中央公民館 読み聞かせスキルアップ講座（全4回）講師
2015.11

<出演等>

なし

キーワード 保育、幼児教育、
子育て支援、子育てバリアフリー、子どもの生活環境、子どもの遊び場、
子どもの安全、児童文化、児童文学、絵本、紙芝居